

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 備南水道企業団		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 710-8565 岡山県倉敷市西中新田640番地
本票作成	部署名 : 工務課			
主たる業種	分類コード	36	業種名 : 水道業	
事業の概要	水道用水供給事業			
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地
	①	酒津浄水場		倉敷市酒津2237-1
	②	第12号取水場		倉敷市酒津2830-2
	③	第1配水池		倉敷市酒津1730-14
	④	第5配水池		早島町早島4505
	⑤	第2配水池		倉敷市五日市699-3
	⑥	第4配水池		倉敷市羽島515-2
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数) 9 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台			

温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	4,327 t CO <sub>2</sub>	4,196 t CO <sub>2</sub>	4,284 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量
	①	酒津浄水場	4,138 t CO <sub>2</sub>
	②	第12号取水場	37 t CO <sub>2</sub>
	③	第1配水池	2 t CO <sub>2</sub>
	④	第5配水池	2 t CO <sub>2</sub>
	⑤	第2配水池	1 t CO <sub>2</sub>
	⑥	第4配水池	1 t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間 : 令和6年度 ~ 令和6年度 (1箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	3.0 %	1.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 配水量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		0.167 kg CO <sub>2</sub> /(m <sup>3</sup> )	0.162 kg CO <sub>2</sub> /(m <sup>3</sup> )	0.165 kg CO <sub>2</sub> /(m <sup>3</sup> )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

構内井取水ポンプの運転台数最適化及び、配水池への送水運用の最適化によりCO<sub>2</sub>排出量の削減を達成できた。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している。
- ・倉敷市地球温暖化対策実行計画を基に環境改善を推進した。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(令和6年度実施分) ・酒津浄水場	(令和6年度実施分) ・空調の温度設定、稼働状況の管理 ・照明の夜間点灯時間の調整 ・ポンプ稼働時間の調整及び台数の最適化 ・回転制御装置における性能維持のための保守点検
(今後実施予定分) ・酒津浄水場	(今後実施予定分) ・空調の温度設定、稼働状況の管理 ・照明の夜間点灯時間の調整 ・ポンプ稼働時間の調整及び台数の最適化 ・トップランナー機器導入の検討 ・電気設備における性能維持のための保守点検 ・ポンプ設備と回転制御装置における性能維持のための保守点検 ・ポンプ更新による能力の最適化 ・換気の最適化

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無
その他	無

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無
その他	無

**【その他特記事項】**

- ・空調機器の使用電力削減のため、クールビズ・ウォームビズに取り組んでいる。
- ・照明器具のLED化及び、間引きに取り組んでいる。